

京田辺気候変動市民会議開催報告

●実施目的

- ・ 国内外でどのようなことが起きているのかを知り、地域に次世代が、住み続けることができるよう、市民はどのように暮らしを変えていくのか、どんなことを選択しているのか、を考える場として開催した。
- ・ 京田辺市に住まわれている市民の方々が集まり、学び、考え、地域でどのようなことに取り組んでいくのか、4回の会を通じて、市民目線の提言をまとめていくことを目的としています。

●実施概要

- ・ 京田辺市に住まわれている市民の方々が集まり、学び、考え、地域でどのようなことに取り組んでいくのか、4回の会を通じて、市民目線の提言をまとめていくことを目的としています。
- ・ 再生可能エネルギー、移動、建物、地域経済循環（消費・食含む）の4つのテーマでディスカッションを行いました。また、教育については、各テーマの中で、横断的に議論を行いました。

開催日	実施内容
第1回 4月23日 18名参加	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強会：気候危機をめぐる動向と持続可能な地域づくり 畑中 直樹 氏 大阪大学大学院工学研究科招聘教員（環境・エネルギー工学）、ひょうご持続可能地域づくり機構（Hs0） 代表理事、（株）地域計画建築研究所（アルパック） 取締役 ・ 話題提供：京田辺市民・事業者アンケート結果 ・ グループディスカッション （自己紹介および気になるテーマ、考えたいテーマ）
第2回 5月28日 18名参加	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話題提供：テーマ別取組検討のポイントと他地域事例（畑中 直樹氏（同上）） ・ グループディスカッション （京田辺市 市民5～10割で実施 していく内容の洗い出しに向けて）
第3回 6月25日 14名参加	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話題提供；目標達成に向けた取組イメージ（畑中 直樹氏（同上）） ・ 深堀ディカッション
第4回 7月23日 14名参加	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループディスカッション：提言とりまとめ、今後に向けて ・ 一人一言：参加者自身が取り組んでいこうと思うとりくみ

※参加人数は事務局等含む

●今後に向けて

- ・ 京田辺気候変動市民会議からの提言書として公開を検討中です。
- ・ また、提言の中から、実現したいと思う取組をどう具現化していくのか、番外編で議論を行っていく予定としています。

